# 新型コロナウイルスの影響による「埼玉県 中小企業・個人事業主支援金」

埼玉県議会議員 並木まさとし県政事務所 TEL 048-541-7777

|                  | 支援金額             | 支給要件の対象期間         | 対象期間の総日数 | 支給要件の休業日数 | 申請締め切り |
|------------------|------------------|-------------------|----------|-----------|--------|
| 第1弾(チラシ66号参照)    | 20万円(複数事業所は30万円) | 4月8日(木)~5月6日(月)   | 29 日間    | 20 日以上    | 6月15日  |
| 第2弾 (チラシ 67 号参照) | 10 万円            | 5月12日(月)~5月31日(金) | 20 日間    | 8割(16日以上) | 7月17日  |

### 4月

#### April (卯月)

| 日       | 月       | 火         | 水        | 木                  | 金     | ± |
|---------|---------|-----------|----------|--------------------|-------|---|
| 29      | 30      | 31        |          | 2<br><sub>赤口</sub> |       |   |
|         | 855     | (4)       |          | 9<br>先勝            |       |   |
|         | 100 120 | 92.       |          | 16<br>友引           |       |   |
|         | 1000000 | 1200000   |          | 23<br>仏滅           | 1/200 |   |
| 557-523 |         | 177 F. J. | Testing! | 30<br>大安           |       | 2 |
| 3       | 4       | 5         | 6        | 7                  | 8     | 9 |

## 5月

#### May (皐月)

| 日     | 月       | 火           | 水               | 木       | 金        | ±              |
|-------|---------|-------------|-----------------|---------|----------|----------------|
| 26    | 27      | 28          | 29              | 30      | 1<br>赤口  | <b>2</b><br>先勝 |
| No.   | 4570204 | The same of | 6<br>大安         | 200     | 971      |                |
| 0.000 | 372     | 15.276      | 13<br>赤口        | 1000000 | 10000000 | A772257        |
|       | 100000  |             | 20<br>先勝        |         | 37.7     | 100            |
|       |         |             | <b>27</b><br>友引 |         |          |                |
| 31 赤口 | 1       | 2           | 3               | 4       | 5        | 6              |

### 第1弾の一例として

\*毎週水曜日が定休日で4月8日~5月6日まで短縮営業をしていた場合(飲食業)

4月8日~5月6日までの総日数は29日間です。

- ①定休日は4月8日、15日、22日、29日、5月6日なので休業日数は合計5日間となります。
- ②定休日以外の24日間を短縮営業していた場合、12日分を休業日数として計上できます。 (短縮営業日を0.5日分として計算できるため0.5日×24日間=**12日間分となります**)
- ①と②では合計17日間が休業した日になります。

支給要件の休業日数は20日以上のため、他に臨時休業日や売り上げがなかった日が3日分あれば支援金の支給対象となります。

\*4月17日以前に定休日などの休日が0日または1日の場合は2日休業したものとして休業日に加算可

# 第2弾の一例として(第1弾との変更点は月間平均売り上げが加わり、休業日数が8割以上となります)

- \*毎週月曜日と第2・第4火曜日が定休日で5月12日~31日まで短縮営業した場合(理容業) 5月12日~31日までの総日数は20日間です。
- ①定休日は5月12日、18日、25日、26日なので休業日数は合計4日間となります。
- ②定休日以外の16日間を短縮営業した場合、8日分を休業日数として計上できます。 (短縮営業日を0.5日分として計算できるため0.5日×16日間=8日間分となります)
- ①と②では合計 12日間が休業した日になります。

支給要件の休業日数は8割(16日以上)のため、他に臨時休業日や売り上げがなかった日が4日分あれば支援金の支給対象となります。